


神奈川県
**ワクチンは、
自分のため、大切な人のため**

新型コロナワクチン接種を受けましょう
感染対策も忘れずに

詳しくはこちら



歴史学が専門の大学教授・佐多芳彦さん。絵画資料を基に日本の古人の暮らしを研究する
佐多さんは、NHK大河ドラマをはじめ数々の時代劇の時代考証や風俗考証にも携わってきた。
専門の研究や視聴者が知りえないドラマづくりの舞台裏について、またお住まいのある横浜、
ゆかりある鎌倉について語っていただいた。

vol.90
ヨコハマ想い

考証者という「黒子」

ここ10年ほど、ドラマの風俗考証の仕事に携わっています。僕たち考証者は、演出家たちの「こんなものをクリエイティブしたい」という意思を汲み取りつつ、史実と合うように支えていく、言ってみれば「黒子」です。考証をきちんとやらないとそこだけ時代が違っている、という空気感が視聴者の方にも伝わってしまいます。そういう齟齬がないようにやることが大切で、「考証が話題にならない」ということは、つまりうまくいったということ。考証はそこが命なのだと思えます。

撮影現場で俳優さんが演じているセットの、襖の1mほど後ろで息を潜めて控えている、道具の使い方や立ち居振る舞いの指導をすることもあります。ドラマは演出家、脚本家、俳優、小道具などの美術、そして僕たち考証者など皆が意見をぶつけ合って作り上げていくもの。例えば戦国時代の足軽はまだ陣笠をかぶっていなかったのですが、それを再現するとエキストラ全員に鬘を結わなければならない。予算の関係もあります。そこで美術方と考証方でせめぎ合いがあるわけです(笑)。昨年のNHK大河ドラマ『麒麟がくる』の前半では、陣笠を被らない足軽が実現しました。

歴史に目覚めた!

父は絵描きでした。絵を教えてもらったこともありましたが、僕は全然興味がなくて。その父が挿絵や装丁をした古典文学の現代語訳全集が家にゴロゴロしていて、僕は『方丈記』や『徒然草』『枕草子』などの随筆や『今昔物語』の説話物語などを幼い頃から自然と手に取って読んでいました。それらの古典文学と高校の歴史の授業の内容がシンクロしたことが、歴史に目覚めたきっかけです。実はそれまでは機械いじりが好きで、目の前にある物の仕組みが知りたくて、つい分解してしまうたちでした。工業大付属の高校に通っていたのですが、歴史の授業はもとより、先生が実に面白い方だったということも手伝って、機械より歴史に惹かれていきました。

一口に歴史と言っても僕は政治的な駆け引きより、庶民、武士、あるいは貴族の「日々の営み」に興味があって、人々の暮らしやTPOに応じた身なり、持ち物の使い分けを知りたくなります。古典文学で頭に刷り込まれた「昔の人の日常」というものに受けた影響は大きいのです。

「有職故実」といって、朝廷や公家の礼式・官職・法令・年中行事などの研究が専門です。衣服も研究対象ですが、博物館などで現代の僕らが目にできるのは神社に奉納されたような特別なあつらえものであって、好んで実際に使用されたものであればあるほど今に残っていません。僕は使用実態を知るといスタンスで研究しているので、リアリティーを表現している絵画はとても貴重な資料です。絵画を写し取るので、幼い頃父に絵を教わり、絵を描くことに慣れてきたことが役立ちました。絵の中ではいろいろな人が服を着、さまざまなポーズをとり、さらには周辺情報も集められる。こうして使用実態を研究してきたことが、ドラマ考証のご縁にも繋がったのかもしれない。

絵画資料でリアリティーを追求

「有職故実」といって、朝廷や公家の礼式・官職・法令・年中行事などの研究が専門です。衣服も研究対象ですが、博物館などで現代の僕らが目にできるのは神社に奉納されたような特別なあつらえものであって、好んで実際に使用されたものであればあるほど今に残っていません。僕は使用実態を知るといスタンスで研究しているので、リアリティーを表現している絵画はとても貴重な資料です。絵画を写し取るので、幼い頃父に絵を教わり、絵を描くことに慣れてきたことが役立ちました。絵の中ではいろいろな人が服を着、さまざまなポーズをとり、さらには周辺情報も集められる。こうして使用実態を研究してきたことが、ドラマ考証のご縁にも繋がったのかもしれない。

ドラマ考証の仕事などしていると、はたから見れば順風満帆に見えるかもしれませんが、大学院を出てから思うような仕事に就くまでには時間がかかりました。いつも学生に「近道なんてないよ」と言っています。若い彼らはすぐにショートカットしがります

近道なんてないヨ!
佐多芳彦

歴史学者
佐多 芳彦さん
Sata Yoshihiko

立正大学文学部教授。1963年生まれ、藤沢市出身。専門は、有職故実・風俗史、日本古代・中世史、絵画史料論。著書は『服制と儀式の有職故実』(吉川弘文館)、共著で『歴史をよむ』(東京大学出版会)『類聚雑要抄指図巻』(中央公論美術出版)。NHK大河ドラマ『平清盛』『真田丸』『おんな城主 直虎』『麒麟がくる』で風俗考証、NHKドラマ『アシガール』『風雲児たち〜蘭学革命篇〜』『家康、江戸を建てる』で時代考証、TVアニメ『平家物語』で歴史監修を担当。

が、回り道に思えても、そもそも近道なんてないから。

横浜の魅力は海浜と田園

横浜に暮らし始めて30年以上経ちました。藤沢育ちで、海に近い環境にいたせいかやはり今でも海に惹かれ、ちょっとミナーですがみなとみらいの辺りが好きです。暮らしているのは北部ですが、北部には大倉公園や鶴見川など田園らしい美しい場所がたくさんあって、横浜は海浜と田園と両方の魅力を併せ持つとても素敵なところだと思います。

産声を上げた街「鎌倉」

生まれたのは鎌倉の産院で、鎌倉も地元と言えるくらい親しみのある街です。ここは

武士がつくった街。伝統に縛られず、新しいものを積極的に取り入れていこうという臨機応変な武士らしさが残る街だと思います。古代から中世を繋ぐ結節点だった鎌倉。そう思うと、すごい街で生まれたなあと思います。

来年1月に大河ドラマ『鎌倉殿の13人』が始まります。風俗考証という角度から見ていただく楽しみは、例えば年齢による着物や髪型の違い。子どもの時と成長後、結婚前と結婚後では着物の種類や色も違ってきます。また鎌倉時代、湯巻と呼ばれていたものが、今我々が使っているエプロン。このように、現代にあり、その先祖にあたるものの片鱗を垣間見ることもできます。難しく考えず、きれいだな、面白いなと感じてもらえたら幸いです。

11月20日(土) 東戸塚で相談会

相談会概要

- 日程 11月20日(土)
 - 時間 ① 9:30~10:10 ② 10:20~11:00
③ 11:10~11:50 ④ 12:00~12:40
※ご希望の日時をお伝え下さい。後日、主催者より確定の連絡があります。
 - 定員 各回1組
※完全予約制、参加費無料
 - 相談員 横浜北仲通り法律事務所
弁護士 武藤一久さん
 - 会場 SSビル2階(受付は3階にて) JR東戸塚駅西口徒歩2分
 - 申込 相談会事務局(フジサンケイ企画内)
- 0120-505-470**
10:00~17:00 無休
- 申込URL <https://ansapo.jp/semi/1722>
※応募者の個人情報は、相談会運営と今後の案内に利用します。

弁護士に聞ける! 相続、共有不動産、立ち退きトラブル回避方法とは?

主催/積水ハウス 協力/フジサンケイ企画

こんな人は相談してみませんか

- 相続資産を活用したい
- 立ち退き交渉がうまく進まない
- 古い家賃の建て替えを検討したい
- 共有名義の不動産がある



人口の4人に1人が65歳以上の高齢社会を迎えた日本。どの家庭にも必ずやってくるのが相続の問題。日本では相続の多くを占めるのが不動産だそう。相続した不動産は大きな資産となりますが、様々なトラブルを抱えている場合も多く、その活用方法に頭を悩ませているケースも少なくありません。「実家を相続したが空き家になっている」「相続した不動産が共同所有で、活用法について方針がまとまらない」「相続したアパートを建替えたいが、入居者退去が進まない」など、相談内容は多岐にわたります。

活用できていない不動産は、税金がかかることは勿論、管理不足で近隣トラブルにも繋

がりかねません。貴重な資産を守り活用するために、解決策を考えてみませんか?

積水ハウスでは、横浜北仲通り法律事務所の武藤一久さんを招き、個別相談会を開催。経験豊富な弁護士に相談するチャンスです。少しでも気になること・不安なことがある方はこの機会に参加してみてください。

お申込みは電話、webから。ご希望の日時を伺い、後日主催者より確定の連絡があります。ご了承の上、申込みください。

お気軽にご相談を

